



大雑把な



人間観察



最初の人間観察はこんな感じでやれば、いかがでしょうか？

最初に相手を見て思った事は？相手は優しい人？面倒見がいい人？短気な人？怒りっぽい人？自己中な人？駄々っ子？暴力的な人？威張っている人？いじめる人？虐待する人？自分の考えを押し付ける人？時間やお金にルーズな人？図々しい人？浪費家？すぐ泣く人？落ち込みやすい人？自暴自棄をする人？など



No.2



その他にも、出しゃばりな人？お節介な人？雑な人？**犯罪者？**嘘付き？丁寧な人？几帳面な人？掃除が出来ない人？料理が出来ない人？などなど。相手の才能や能力、性格や考え方を分析し、どんな対応をすれば良いのか、考えておけば、慌てないで対応出来るようになるし、危険な人には無視する？逃げる？関わらない？訴える？などで、解決が出来ますよね。

しかし、人は考え方を学べば変わるので、相手の表情や言葉使い、対応の仕方などの考動をチェックし、成長したの？とか、退化したの？と考えて分類すれば、対応の仕方も変える事が出来ますよね。この練習をするだけでも人を見る目が養えると思いませんか？



No.3



人間観察に慣れてくると、チェック項目を増やしていけば、少しでも正確な評価、その人の才能や能力などが分かるようになるので、データが多くなるし、分析も正確に出来るようになるし、思考も発達しますよね。それに、人を見る目があると言われるようになると思いませんか？

大雑把な 人間観察

2025.08.27

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

